

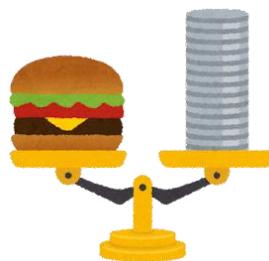


2023年3月10日
第156号

JR東労組 Yokohama



JR東労組横浜地本
発行人 助川一実
編集情宣担当
ホームページ
<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



23春闘



JR東日本経営幹部はサッポロビールの経営姿勢に学ぶべし！

☆サッポロビールの春闘妥結内容 ※3月9日付〈FNNプライムオンライン〉のネット記事から引用

- ・「基本給一律9,000円ベースアップ」要求に対して…



非正規社員も含めた



一律9,000円満額回答！！

(定期昇給分と合わせて5.7%の賃上げ)

- ・2023年度新入社員の初任給も改訂！

大卒で15,000円(215,000円→230,000円)
高卒で12,000円(173,000円→185,000円)

サッポロビールは「物価高騰により社員の生活に直接的な影響が生じている経済環境、賃上げの必要性が高まっている社会情勢を考慮し、社員の活力の原動力となる「人への投資」を先んじて行い、企業としての社会的責務を果たすため、ベースアップを実施することとした。」としている。

JR東日本経営幹部も見習って今こそ社員に投資すべきだ！

加えて、【サッポロビールの野瀬社長は「ベースアップは経営基盤を安定させるだけでなく、企業価値向上にむけた投資」とコメント】していて、眞面目に企業経営を考えているからこそ、企業の原動力となる社員への投資をきちんと行うサッポロビールの経営姿勢を、JR東日本経営幹部は見習うべきです！

※ () 内の社長コメントは3月9日付〈TBS NEWS DIG ネット記事〉から引用

**組合員・家族の幸福と企業価値を高めるためにも
ベアー一律10,000円満額引き上げをすべきだ！！**